

事業番号	09 04 04	事業改善シート (31年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定した供給をする責任産地として重要性が増している。 中山間地域を中心に、地域の風土や文化に育まれた特徴的な伝統野菜が伝承されている。その掘り起しが進み、栽培量は増加してきたが、近年増加が緩やかとなってきている。 	31年度 要求額	430,382 千円
		職員数	1.95 人
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 葉野菜を中心とした主要な野菜は、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。 伝統野菜は、次世代への種の継承と販路拡大を一体的に行い産地形成への取り組みを支援し、中山間地域の活性化と農地保全を図る。 <p>(主な実施内容: 指定野菜等の価格差補てん金の交付のために必要な資金造成及び交付、信州伝統野菜認定委員会及び採種指導会等開催・固有性データ管理強化 など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)		29年度	30年度	31要求	31予算案	指標及びその達成状況				
	No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度			目標値	成果	達成状況	
					目標値	成果	達成状況				
予算額	前年度繰越										
	当初予算	338,680	529,242	430,382							
	補正予算	-1,005									
	合計(A)	337,675	529,242	430,382	0						
Aの 財源	一般財源	312,362	503,929	400,347							
	県債										
	国庫支出金			4,750							
	その他	25,313	25,313	25,285	0						
ト	決算額(B)	337,523									
概算 人件 費	職員数(人)	0.90	0.95	1.95							
	概算人件費(C)	7,292	7,697	15,799	0						
	概算事業費(B(A)+C)	675,198	536,939	446,181	0						

成果指標 設定理由	① 野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ② 生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定
--------------	---

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	0.15	472,913	374,546	
2	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。	0.15	5,566	4,118	
3	特定野菜価格安定資金造成事業	-	0.15	3,767	0	
4	野菜生産安定資金造成事業	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	0.15	44,900	44,900	
5	重要野菜出荷調整資金造成事業	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対し補助する。	0.15	1,450	1,450	
6	信州伝統野菜継承・産地育成事業	伝統野菜の継承と産地育成を図るため、信州伝統野菜認定委員会・採種指導会等の開催、固有性を明確化するためのデータ管理強化等を実施する。	1.20	0	5,368	
	信州伝統野菜認定・支援事業	-		646	0	
	合計		1.95	529,242	430,382	0

事業改善シート附表

■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	野菜振興事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課		
09 04 04												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施 状況	29年度	30年度	31年度			
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			270,773	472,913	374,546			
2	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。			4,974	5,566	4,118			
3	特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜価格安定資金造成事業（国制度）	補助金	—			15,937	3,767	0			
4	野菜生産安定資金造成事業	野菜生産安定事資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			44,900	44,900	44,900			
5	重要野菜出荷調整資金造成事業	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対し補助する。			1,450	1,450	1,450			
6	信州伝統野菜継承・産地育成事業	信州伝統野菜継承・産地育成事業	直接	種子の安定的保存及び無形資産（技術等）の継承支援、生産グループの育成と生産力強化支援、栄養機能等を活用した需要拡大支援、食文化の継承支援を実施する。			0	0	5,368			
	信州伝統野菜認定・支援事業	種の継承対策		—			355	323	0			
	信州伝統野菜認定・支援事業	生産グループの育成対策		—			96	110	0			
	信州伝統野菜認定・支援事業	需要の拡大対策		—			155	185	0			
	信州伝統野菜認定・支援事業	食文化の継承対策		—			40	28	0			
合 計							338,680	529,242	430,382	0	0	0